

一般社団法人日本環境化学会

平成 29 年度第 1 回理事会

日時：平成 29 年 5 月 23 日（火）午後 16:00～17:00

場所：東京理科大学 PORTA 神楽坂 7 階第 2 会議室

議案

1 号議案 平成 28 年度事業報告および決算承認の件

2 号議案 平成 29 年度事業計画および予算承認の件

3 号議案 平成 29 年度幹事会付託事項承認の件

4 号議案 幹事会規程の改定の件

1号議案

平成28年度事業報告

1. 登録会員数(平成29年3月31日付)

個人会員	766名	(H28年3月31日 794名)
学生会員	58名	(H28年3月31日 25名)
シニア会員	23名	(H28年3月31日 22名)
海外会員	1名	(H28年3月31日 1名)
名誉会員	2名	(H28年3月31日 1名)
賛助会員	60団体	(H28年3月31日 59団体)
公益会員A	16団体	(H28年3月31日 15団体)
公益会員B	21団体	(H28年3月31日 21団体)

※議決権を有する会員(合計848名)

2. 総会

平成28年6月9日 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターにて平成28年度定例総会を開催

3. 理事会

第1回理事会(平成28年5月17日)
電子理事会(平成28年11月17日)
第2回理事会(平成29年1月11日)
電子理事会(平成29年2月28日)

4. 幹事会

第2回幹事会(平成29年1月11日)

5. 事務局

- ・総会、理事会、幹事会の開催
- ・学会事務の総括運営
- ・学会経理関係運営
- ・メールニュースの配信
- ・ホームページの維持管理
- ・25周年記念企画(記念講演会第1弾、第2弾および記念誌の発行)実施

6. 企画各部会

高校環境化学賞部会 平成28年6月9日 第11回高校環境化学賞(松居記念賞)授賞式、受賞校のポスター発表。第12回の募集と選考

7. 編集部会

「環境化学」の発刊、第26巻第2号～第27巻第1号 発行部数各1200部
平成28年 論文投稿数:15、論文掲載数:20

8. 広報・渉外部会

討論会、講演会および高校環境化学賞の広報活動

9. 表彰部会

2016年表彰式の挙行、及び2017年表彰者選考

10. 国際企画部会

- ・討論会での国際セッション、自由集会の開催
- ・The 9th International PCB Workshop開催支援

11. SETAC部会
 - SETAC-Japan支部の活動と連動
 - 第25回環境化学討論会での学生へのSETAC賞の授与
12. 地区部会
 - 「環境毒性化学とメダカに関する研究会around九州」の開催
(平成28年9月17日、18日に熊本大学にて開催)
13. 討論会実行委員会
 - 第25回環境化学討論会(平成28年6月8日(水)～ 6月10日(金))を朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターにて開催。演題数328題、参加者538名
 - 第26回環境化学討論会実行委員会
 - 第1回実行委員会 平成28年9月20日(静岡県立大学)
 - 第2回実行委員会 平成29年2月16日(静岡県立大学)
14. 選挙管理委員会
 - 平成29,30年度評議員選挙の実施
 - 平成29,30年度役員選挙の実施

平成28年度 収支報告書
平成28年4月1日から平成29年3月31日

一般社団法人 日本環境化学会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異(決算-予算)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入				
個人会員会費収入	6,080,000	5,776,000	△ 304,000	722名分(延人数)
学生会員会費収入	220,000	285,000	65,000	57名
シニア会員会費収入	100,000	120,000	20,000	24名分
海外会員会費収入	0	12,000	12,000	1名
賛助会員会費収入	4,800,000	4,800,000	0	60社
公益会員A会費収入	480,000	480,000	0	16団体
公益会員B会費収入	440,000	420,000	△ 20,000	21団体
② 事業収入				
学会誌別刷売上収入	210,000	37,800	△ 172,200	
学会誌広告収入	864,000	939,600	75,600	10社他
討論会収入	13,000,000	13,972,314	972,314	
講演会参加費収入	400,000	0	△ 400,000	
講演会予稿集広告・展示収入	300,000	0	△ 300,000	
講演会予稿集売上収入	4,300	0	△ 4,300	
創立25周年記念行事費収入	0	205,000	205,000	25周年講演会後の交流会参加費
③ 著作権収入				
FAX複写著作権	10,000	10,584	584	独)科学技術振興機構
④ 雑収入				
寄付金収入	0	600,000	600,000	PCBワークショップより国際交流費として
受取利息収入	12,000	10,376	△ 1,624	
雑収入	60,000	54,270	△ 5,730	既刊本など
事業活動収入計	26,980,300	27,722,944	742,644	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
学会誌刊行費支出	1,900,000	1,725,300	△ 174,700	印刷・製本費
学会誌発送支出	380,000	382,460	2,460	
学会誌刊行運営費支出	330,000	95,580	△ 234,420	投稿システム費、査読礼、切手など
討論会支出	13,000,000	13,443,063	443,063	
講演会印刷物支出	214,200	0	△ 214,200	
講演会通信運搬費支出	3,000	0	△ 3,000	
講演会運営費支出	121,300	0	△ 121,300	
講演会謝金・旅費交通費支出	306,500	0	△ 306,500	
講演会雑支出	2,500	0	△ 2,500	
高校環境化学賞支出	350,000	283,820	△ 66,180	賞金・交通費補助・参加賞
部会活動費支出	400,000	162,000	△ 238,000	九州地区部会活動報告パンフレット
国際交流費支出	600,000	0	△ 600,000	
創立25周年記念行事支出	1,000,000	1,085,847	85,847	記念講演会・交流会
創立25周年記念誌出版費支出	1,000,000	1,444,975	444,975	発送費含む
② 管理費支出				
消耗・備品費支出	550,000	194,117	△ 355,883	
修繕費支出	280,000	250,560	△ 29,440	ソフト・LAN保守
通信運搬費支出	300,000	242,026	△ 57,974	
旅費交通費支出	800,000	606,215	△ 193,785	出張費、通勤費、理事会交通費など
会議費支出	170,000	124,214	△ 45,786	幹事会・理事会
事務所費支出	1,320,000	1,303,150	△ 16,850	家賃・光熱費・火災保険
印刷製本費支出	200,000	86,400	△ 113,600	封筒1種印刷
委託手数料支出	259,200	259,200	0	会計コンサルタン料
表彰関係費支出	150,000	94,392	△ 55,608	記念品・賞状ケース・筆耕など
福利厚生費	15,000	52,578	37,578	共済金、厚生費
法定福利費	460,000	507,493	47,493	社会保険料会社負担分
人件費支出	4,500,000	4,263,800	△ 236,200	常勤1名 ハト2名
租税公課	360,000	263,500	△ 96,500	消費税増・印紙税
雑支出	120,000	110,472	△ 9,528	手数料
事業活動支出計	29,091,700	26,981,162	△ 2,110,538	
事業活動収支差額	△ 2,111,400	741,782	2,853,182	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出合計	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出合計	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	△ 2,111,400	741,782	2,853,182	
前期繰越収支差額	43,341,804	43,341,804	0	
次期繰越収支差額	41,230,404	44,083,586	2,853,182	

会計監査の結果、上記について相違ないことを証します

平成 29 年 4 月 24 日

監事

河野 文彦



監事

原田 修一



2号議案

平成29年度事業計画

1. 登録会員数(平成29年度5月19日現在)

個人会員※	723名
学生会員※	99名
シニア会員※	28名
海外会員※	1名
名誉会員※	1名
賛助シニア	0名
賛助会員	61団体
公益会員A	15団体
公益会員B	21団体

※議決権を有する会員(合計852名)

H28年度末退会賛助会員

- ・日本分光株式会社
- ・シグマアルドリッチジャパン合同会社

H28年度末退会公益A会員

- ・鹿児島県環境保健センター

H29年度入会賛助会員

- ・株式会社イーエス総合研究所
- ・キャノン株式会社
- ・日本エヌ・ユー・エス株式会社

2. 総会

平成29年6月8日(木) 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」にて平成29年度定例総会を開催予定

3. 理事会

- 第1回理事会 (平成29年5月23日)
- 第2回理事会 (平成29年6月8日 予定)

4. 評議員会・幹事会

評議員会・幹事会(平成29年5月23日)

5. 事務局

- ・総会、理事会、評議員会、幹事会の開催
- ・学会事務の総括運営
- ・学会経理関係運営
- ・メールニュースの配信
- ・ホームページの維持管理
- ・討論会事務局業務
(※第27回討論会から討論会の事務局業務を学会事務局がおこないます)

6. 選挙管理委員会

特に活動なし

7. 討論会実行委員会

- ・第26回環境化学討論会(静岡)開催
(平成29年6月7日～6月9日静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」にて開催予定)
- ・第27回環境化学討論会(沖縄)実行委員会の設置
(実行委員長は北九州市立大学 門上希和夫)
- ・第28回環境化学討論会実行委員会立ち上げ準備

8. 幹事会活動

- 調査研究担当
各調査部会での活動

- 講演会企画部会
第59回日本環境化学会講演会の開催
タイトル：水銀の毒性、環境中の動きとその管理－水俣条約の目指すもの－(仮)
日時：平成29年7月25日(火)10時～17時
会場：東京証券会館ホール 8F 342席
- 編集部会
機関誌「環境化学」発刊、第27巻第2号～第28巻第1号 発行部数各1100部
- 広報・渉外部会
各企画の広報活動、報道機関や記者クラブへの案内
- 表彰部会
2017年表彰式の挙行及び2018年表彰者選考
- 国際企画部会
討論会での国際セッション、自由集会の開催
- 高校環境化学賞部会
第12回高校環境化学賞の二次審査と賞の授与(平成29年6月8日第26回討論会との同時開催) 第13回高校環境化学賞の募集と選考
- 地区担当各部会
 - ・各地区部会での活動(懇談会、勉強会、講演会等の企画)
 - ・各地区での学会広報活動協力

平成29年度 収支予算書(案)
平成29年4月1日から平成30年3月31日

一般社団法人 日本環境化学会

(予算-前年予算)

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入				
個人会員会費収入	5,760,000	6,080,000	△ 320,000	720名(延人数)見込
学生会員会費収入	285,000	220,000	65,000	57名見込
シニア会員会費収入	120,000	100,000	20,000	24名見込
海外会員会費収入	12,000	0	12,000	1名見込
賛助会員会費収入	4,960,000	4,800,000	160,000	62社
公益会員A会費収入	450,000	480,000	△ 30,000	15団体
公益会員B会費収入	420,000	440,000	△ 20,000	21団体
② 事業収入				
学会誌別刷売上収入	80,000	210,000	△ 130,000	50部 3件見込
学会誌広告収入	864,000	864,000	0	10社見込
討論会収入	12,000,000	13,000,000	△ 1,000,000	
講演会参加費収入	600,000	400,000	200,000	
講演会予稿集広告・展示収入	200,000	300,000	△ 100,000	
講演会予稿集売上収入	0	4,300	△ 4,300	
③ 著作権収入				
FAX複写著作権	10,000	10,000	0	独)科学技術振興機構
④ 雑収入				
受取利息収入	12,000	12,000	0	
雑収入	60,000	60,000	0	既刊本
事業活動収入計	25,833,000	26,980,300	△ 1,147,300	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
学会誌刊行費支出	1,800,000	1,900,000	△ 100,000	印刷製本
学会誌発送支出	380,000	380,000	0	封入、国内外発送
学会誌刊行運営費支出	330,000	330,000	0	事務、図書カード、切手、投稿システム
討論会支出	11,000,000	13,000,000	△ 2,000,000	
講演会印刷物支出	220,000	214,200	5,800	
講演会通信運搬費支出	0	3,000	△ 3,000	
講演会運営費支出	250,000	121,300	128,700	会場費、通信費、雑費など
講演会謝金・旅費交通費支出	330,000	306,500	23,500	
講演会雑支出	0	2,500	△ 2,500	
高校環境化学賞支出	350,000	350,000	0	賞金・交通費・筆耕・賞状入
部会活動費支出	400,000	400,000	0	
国際交流費支出	600,000	600,000	0	
創立25周年記念行事費支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	講演者招聘費、謝金、会場費
創立25周年記念誌出版費用	0	1,000,000	△ 1,000,000	
② 管理費支出				
消耗・備品費支出	400,000	550,000	△ 150,000	ホストPC・事務用品含
修繕費支出	260,000	280,000	△ 20,000	PC・ソフト・LAN・HP保守
通信運搬費支出	300,000	300,000	0	
旅費交通費支出	700,000	800,000	△ 100,000	理事会・通勤費他
会議費支出	170,000	170,000	0	幹事会・理事会
事務所費支出	1,430,000	1,320,000	110,000	家賃・光熱費・保険・更新料
印刷製本費支出	150,000	200,000	△ 50,000	封筒2種印刷
委託手数料支出	259,200	259,200	0	会計コンサルタント料
表彰関係費支出	100,000	150,000	△ 50,000	賞状ケース 筆耕
福利厚生費	115,000	15,000	100,000	共済金、厚生費
法定福利費	500,000	460,000	40,000	社会保険料会社負担分
人件費支出	5,100,000	4,500,000	600,000	常勤1名 ハト2名 討論会事務
租税公課	360,000	360,000	0	消費税・印紙税
雑支出	120,000	120,000	0	
事業活動支出計	25,624,200	29,091,700	△ 3,467,500	
事業活動収支差額	208,800	△ 2,111,400	2,320,200	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出合計	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出合計	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	208,800	△ 2,111,400	2,320,200	
前期繰越収支差額	44,083,586	43,341,804	741,782	
次期繰越収支差額	44,292,386	41,230,404	3,061,982	

3号議案

平成29年度幹事会付託事項の承認の件

日本環境化学会の円滑な運営を図るため下記の職務を幹事会・各部会へ付託する。

1. 本会の運営・管理に関すること。

- ①平成29年度事業計画と予算案に沿った事業の推進と事業報告案、決算案の検討。次年度の事業計画案、予算案の検討。
- ②適切な経営管理、財務管理の実施。必要に応じた会費とその課題や解決策の検討。
- ③会員の増強の推進とその課題や解決策の検討。
- ④組織の育成強化の推進と必要に応じた組織の設置の検討。
- ⑤広報の推進とその課題や解決策の検討。
- ⑥関係委員会の事業の推進と事業報告の作成及び次年度事業計画案の検討。

2. 機関誌「環境化学」、各種刊行物の発行。必要に応じた新たな刊行物の検討。

3. 研究会、講習会等の実施。必要に応じた新たな企画の検討。

4. 環境省、関連団体等との交流及び協力の推進、その課題と解決策の検討。

5. その他、本会の目的を達成するための必要に応じた企画、立案の検討。

(付託事項の変更)

この事項の変更は理事会の決議によるものとする。

附則

この決議内容は平成29年5月23日から施行する。

4号議案

幹事会規程の改定について

幹事会構成の変更に伴い、幹事会規程について下記のとおり改定の必要がございます。理事会で承認をお願い致します。

変更箇所

第4条3 幹事会の会務を遂行するため、~~企画、編集、情報、広報・渉外、表彰、国際企画、地区及び事務局などを担当する部会~~に正副幹事を置く。

幹事会規程

(目的)

第1条 この規程は一般社団法人日本環境化学会(以下「本会」という。) 定款第56条に基づき、事業の適切な推進を図るために設置する幹事会の職務や運営方法を定める。

(所管業務)

第2条 幹事会は、理事会の付託を受け、次に掲げる業務を所管する。

- (1) 本会の運営・管理に関すること
 - ア 事業計画、予算及び決算に関すること
 - イ 経営管理、財務管理及び会費などに関すること
 - ウ 会員の増強に関すること
 - エ 組織の設置、育成、強化に関すること
 - オ 広報に関すること
 - カ 関係委員会に関すること
- (2) 本会の機関誌「環境化学」、各種刊行物の企画、発行に関すること
- (3) 研究会、講習会等の企画及び実施に関すること
- (4) 環境省、関連団体等との交流及び協力に関すること
- (5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業に関すること

(幹事の選出)

第3条 本会の事業を推進するために、60人以内の幹事を置く。

- 2 幹事は評議員の互選により選出する。

(幹事会の構成)

第4条 幹事会は、会長、副会長及び理事とともに各部会の幹事をもって構成される。

- 2 会長は幹事会を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代行する。
- 3 幹事会の会務を遂行するため、~~企画、編集、情報、広報・渉外、表彰、国際企画、地区及び事務局などを担当する部会~~に正副幹事を置く。
- 4 各部会には理事の中から担当理事を置く。

(委員会等)

第5条 定款第4条に規定する事業目的を達成するため、部会には編集委員会、表彰委員会などの委員会を設置することができる。

2 委員会の設置及び廃止並びにその活動は理事会に報告する。

(幹事の任期)

第6条 幹事の任期は2年とする。ただし、再任は妨げないが、部会の活性化を図るため、出来るだけ若い会員の登用をはかる。

2 幹事が退任した場合における後任の幹事の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 会議は本会の会長もしくは理事会が必要と認めたときにこれを招集する。

2 会議の議長は会長が務める。

3 会議には、必要に応じて幹事以外の者を招致して意見を聞くことができる。

4 会議は、出席する幹事の過半数をもってこれを決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(付議事項)

第8条 理事会が幹事会へ付託した業務については幹事会で推進し、次回理事会に報告する。

2 重要事項は理事会に付議し承認を得る。なお、緊急を要する重要事項については会長及び副会長の了承を得て遂行し、次回理事会に報告して承認を得る。

(規程の変更)

第9条 この規程の変更は、理事会の決議を経るものとする。

附 則

この規程は、平成23年4月19日より施行する。

この規程は、平成23年6月20日より施行する。

この規程は、平成24年4月17日より施行する。

この規程は、平成29年5月23日より施行する。